

2023年度 全国中学校体育大会
第63回全国中学校水泳競技大会

- ◇目的 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広く水泳競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュア精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦をはかるものである。
- ◇主催 (公財)日本水泳連盟・(公財)日本中学校体育連盟・香川県教育委員会・高松市教育委員会
- ◇主管 (一社)香川県水泳協会・四国中学校体育連盟・香川県中学校体育連盟・高松地区中学校体育連盟
- ◇後援 スポーツ庁・全日本中学校長会・全国都道府県教育長協議会・全国市町村教育委員会連合会・(公社)日本PTA全国協議会・日本私立中学高等学校連合会・NHK・全国新聞社事業協議会・毎日新聞社・香川県・高松市・香川県市町教育委員会連絡協議会・香川県PTA連絡協議会・香川県中学校長会・(公財)香川県スポーツ協会・(公財)高松市スポーツ協会・四国新聞社・RNC西日本放送・KSB瀬戸内海放送

8月17日(木)～19日(土)	競泳競技	香川県立総合水泳プール
8月17日(木)～19日(土)	飛込競技	香川県立総合水泳プール

競 泳 競 技

◇期 日 8月17日(木)・18日(金)・19日(土)

- (1) 開会式 8月17日(木) 9:45～
(2) 競 技 8月17日(木)～19日(土)
(3) 閉会式 8月19日(土) 14:40～

◇会 場 香川県立総合水泳プール
メインプール(50m×9レーン)
〒761-8042 香川県高松市御厩町1585-1

◇公式計時 SEIKO

◇競技方法

- (1) 予選・決勝ともに8レーンで実施する。
(2) 決勝は、予選の結果上位8名(8チーム)が出場できる。ただし、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。また同タイムのため9名(9チーム)以上になった場合は、スイムオフにより決勝進出者を決定する。ただし、800m、1500m自由形は抽選とする。補欠が同記録の場合は、抽選によって優先順位を決定する。

◇競技種目

	(男子)					(女子)				
・自由形	50m	100m	200m	400m	1500m	50m	100m	200m	400m	800m
・背泳ぎ		100m	200m				100m	200m		
・平泳ぎ		100m	200m				100m	200m		
・バタフライ		100m	200m				100m	200m		
・個人メドレー			200m	400m				200m	400m	

◇競技順序

(1日目) 8月17日(木) 競技開始 10:00～

1. 女子	50m	自由形	予選
2. 男子	50m	自由形	予選
3. 女子	400m	個人メドレー	予選
4. 男子	400m	個人メドレー	予選
5. 女子	200m	平泳ぎ	予選
6. 男子	200m	平泳ぎ	予選
7. 女子	800m	自由形	予選
8. 男子	1500m	自由形	予選

9. 女子	4×100m	フリーリレー	予選
10. 男子	4×100m	フリーリレー	予選
11. 女子	50m	自由形	決勝
12. 男子	50m	自由形	決勝
13. 女子	400m	個人メドレー	決勝
14. 男子	400m	個人メドレー	決勝
15. 女子	200m	平泳ぎ	決勝
16. 男子	200m	平泳ぎ	決勝

(2日目) 8月18日(金) 競技開始 9:15～

17. 女子	800m	自由形	決勝
18. 男子	1500m	自由形	決勝
19. 女子	200m	個人メドレー	予選
20. 男子	200m	個人メドレー	予選
21. 女子	200m	自由形	予選
22. 男子	200m	自由形	予選
23. 女子	200m	バタフライ	予選
24. 男子	200m	バタフライ	予選
25. 女子	200m	背泳ぎ	予選
26. 男子	200m	背泳ぎ	予選
27. 女子	100m	平泳ぎ	予選
28. 男子	100m	平泳ぎ	予選
29. 女子	4×100m	メドレーリレー	予選
30. 男子	4×100m	メドレーリレー	予選

31. 女子	200m	個人メドレー	決勝
32. 男子	200m	個人メドレー	決勝
33. 女子	200m	自由形	決勝
34. 男子	200m	自由形	決勝
35. 女子	200m	バタフライ	決勝
36. 男子	200m	バタフライ	決勝
37. 女子	200m	背泳ぎ	決勝
38. 男子	200m	背泳ぎ	決勝
39. 女子	100m	平泳ぎ	決勝
40. 男子	100m	平泳ぎ	決勝
41. 女子	4×100m	フリーリレー	決勝
42. 男子	4×100m	フリーリレー	決勝

(3日目) 8月19日(土) 競技開始 10:00～

43. 女子	400m	自由形	予選
44. 男子	400m	自由形	予選
45. 女子	100m	バタフライ	予選
46. 男子	100m	バタフライ	予選
47. 女子	100m	自由形	予選
48. 男子	100m	自由形	予選
49. 女子	100m	背泳ぎ	予選
50. 男子	100m	背泳ぎ	予選

51. 女子	400m	自由形	決勝
52. 男子	400m	自由形	決勝
53. 女子	100m	バタフライ	決勝
54. 男子	100m	バタフライ	決勝
55. 女子	100m	自由形	決勝
56. 男子	100m	自由形	決勝
57. 女子	100m	背泳ぎ	決勝
58. 男子	100m	背泳ぎ	決勝
59. 女子	4×100m	メドレーリレー	決勝
60. 男子	4×100m	メドレーリレー	決勝

※競技時間については、監督者会議およびホームページで知らせる。

◇申込規定

1. 参加資格

(1) 選手は、都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、第63回全国中学校水泳競技大会要項により全国大会参加資格を得た者に限る。

(2) 年齢は、平成20年(2008年)4月2日以降に生まれた者に限る。

(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、2023年6月30日(金)までに、各都道府県中学校体育連盟を通して、(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。

(4) 参加資格の特例

① 学校教育法第134条の各種学校(1条項以外)に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を

認められた生徒であること。

② 参加を希望する各種学校および地域スポーツ団体等は以下に定める条件を具備すること。

1) 全国大会の参加を認める条件

(ア) (公財)日本中学校体育連盟の目的および長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

(イ) 生徒の年齢および修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

(ウ) 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

(エ) 地域スポーツ団体等は、(公財)日本水泳連盟および都道府県中学校体育連盟への登録が完了していること。

(オ) 地域スポーツ団体等で全国大会につながる予選大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

2) 全国大会に参加した場合に守るべき条件

(ア) 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

(イ) 地域スポーツ団体等からの参加は、登録所在地の都道府県から参加すること。

(ウ) 全国大会につながる予選大会(郡市大会等も含む)の申込み切から本大会終了まで出場団体の変更はできない。

(エ) 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員、部活動指導員、地域スポーツ団体等の職員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

(オ) 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

(5) 標準記録について

都道府県予選会で予選・決勝を問わず標準記録を突破した者(同タイムを含む)は、その種目に申し込むことができる。

また、開催都道府県において、標準記録突破者がいない場合は、その種目に限り上位1名の申し込みができる。800m、1500m自由形はその限りでない。

(6) 特別措置

国際大会出場のため、やむを得ず都道府県予選会に出場できない場合は、所定の手続を経て、予選会に参加せず、本大会への上場を認める。この場合の国際大会とは、(公財)日本水泳連盟が派遣する国際大会を対象とする。

2. 標準記録

(種目)	(距離)	(男子)	(女子)	(種目)	(距離)	(男子)	(女子)
自由形	50m	24.90	27.28	平泳ぎ	100m	1:06.77	1:13.65
	100m	54.61	59.37		200m	2:23.82	2:37.06
	200m	1:58.75	2:08.41	バタフライ	100m	58.17	1:03.67
	400m	4:12.18	4:29.57		200m	2:09.77	2:20.25
	800m		9:21.90	個人メドレー	200m	2:12.72	2:23.71
1500m	16:47.86		400m		4:43.07	5:05.09	
背泳ぎ	100m	1:01.31	1:05.80	フリーリレー	4×100m	3:47.65	4:11.59
	200m	2:12.36	2:21.94	メドレーリレー	4×100m	4:12.35	4:31.43

(注) ① フリーリレー、メドレーリレーにおける第1泳者の正式時間は、その対象としない。

② 社会の情勢により、出場制限を行う場合がある。

3. 制限

(1) 各都道府県予選会で参加資格を得た種目に限る。

(2) 1団体1種目3人、1人2種目以内とする。

4. 参加料

参加選手1人につき4,000円とする。

参加料の振込の際に必ず振込人の名前の前に都道府県名をつけること。

振込先は、開催地実行委員会が発行する第63回全国中学校水泳競技大会実施要項を参照

5. 申込方法

- ① 出場校・出場チームは、WebSWMSYSによりエントリーをする。
- ② 出場校・出場チームは、開催地実行委員会発行の第63回全国中学校水泳競技大会実施要項に従い、必要書類を各都道府県中学校体育連盟水泳専門部に提出する。
- ③ 各都道府県中学校体育連盟水泳専門部は、開催地実行委員会発行の第63回全国中学校水泳競技大会実施要項に従い、必要書類を一括して締切日までに下記の申込先に提出する。
- ④ 内容確認期間：8月2日（水）～8月3日（木）の間、第63回全国中学校水泳競技大会のHPで確認することができる。訂正がある場合は、香川県実行委員会水泳競技実行委員会へ8月3日（木）16:00までに訂正依頼をメール送信かつ電話にて行う。（メール送信先は香川県実行委員会水泳競技実行委員会が発行する大会実施要項参照）

6. 申込先 香川県実行委員会水泳競技実行委員会が発行する大会実施要項参照

7. 申込締切

WebSWMSYSへの入力：2023年7月30日（日）正午まで

書類：2023年7月31日（月）17:00必着のこと。書類は、簡易書留速達で大会事務局へ郵送すること。ただし、申込締切日に届かないことが予想される場合は、書類はメール送信すること。その際、正式書類は至急郵送すること。また、参加料は「4. 参加料」を参照し、振り込むこと。

◇引率者および監督

- (1) 引率者および監督は、出場校の校長・教員 ※部活動指導員、または地域スポーツ団体等の職員とする。
※ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。（以下同じ）
- (2) 外部指導者（以下コーチ）について
全国大会ではコーチをおくことができる。コーチは、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者確認書（校長承諾書）」に必要事項を記入し、大会事務局の参加申込時に提出する。ただし当該校以外の教員は外部指導者になれない。
- (3) 引率者の特例
全国中学校体育大会の個人種目の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が引率者として承認したコーチの引率を認める。

◇競技方法 2023年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

◇ドーピング検査

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定が適用される。
- (2) 大会当日18歳未満の参加者は、18歳未満競技者親権者同意書を必要とする。
（様式はJADAホームページよりダウンロードすること）

◇表彰

- (1) 個人種目およびリレー種目の表彰

各種目の1位～3位にメダルを授与し表彰する。1位～8位に賞状を授与する。

◇プール開場時刻及び練習会場の使用時間

	開場時刻	メインプール	サブプール
16日(水) 公式練習日	9:00	9:00~17:00	9:00~17:00
17日(木)	7:15	7:15~9:40 競技終了~17:00	7:15~17:00
18日(金)	7:15	7:15~9:00 競技終了~17:00	7:15~17:00
19日(土)	7:15	7:15~9:45	7:15~15:00

※開場時の混乱を避けるため、選手優先の時間差入場を行う。

※練習時間の詳細は競技日程確定後、大会HPにて連絡を行う。

◇監督者会議

- (1) 日時・会場 大会ホームページに監督者会議資料を掲載する。大会会場では行わない。
- (2) 内容 競技運営等について その他
- (3) その他 大会ホームページに掲載された監督者会議資料を熟読し、選手・関係者に周知徹底すること。

◇大会情報

プログラム編成後の競技時間等、大会運営内容の変更や連絡がある場合は、大会ホームページに掲載する。

◇宿泊・弁当

宿泊・弁当要項により斡旋する。

※宿泊については、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず大会実行委員会指定業者を通して申し込むこと。指定外の宿泊施設の利用は、原則認めない。

◇個人情報の取り扱い

大会の主催者は、個人情報に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は競技大会の参加審査・競技大会運営上必要なプログラム編成および作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他、競技運営および必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手は、これに同意する。

◇その他

- (1) 会期中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。また、本大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。ただし、参加者は、健康保険証を持参すること。
- (2) 都道府県予選会において、主催団体は、次の点に留意すること。
 - ① 1会場1回とし、関係主催団体が計画実施すること。
 - ② (公財)日本水泳連盟宛て（〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階）に会場・連絡先を記入用紙で、2023年3月31日までに報告された大会であること。
 - ③ 主催団体は競技終了後、直ちにその大会の詳細な記録を所定の方法で(公財)日本水泳連盟に報告すること。
- (3) 応援旗・横断幕、部旗について

応援旗・横断幕、部旗については各ブロック・都道府県専門部、各出場校のものは実行委員会で掲示する。出場校は、8月10日（木）までに実行委員会に郵送すること。応援旗・横断幕・出場校部旗についてはスタンド全面に手すりより掲示する。設置位置は実行委員会に一任とする。部旗の大きさは縦140cm×横210cm以内とする。郵送が8月10日に間に合わない場合は、実行委員会に問い合わせること。取外しは各自で行うこと。なお、閉会式中の取外しは行わないこと。